

学校だより 5月号

赤見っ子



赤見台第一小学校

鴻巣市赤見台4-19-1

<http://aka1-e.konosu.edumap.jp>

令和4年4月28日(木)

TEL 048-596-1688

FAX 048-597-0265

学校教育目標

(あ) 明るい心で 助け合う子

(か) 体も心も たくましい子

(み) 自ら学ぶ かしこい子

～テキパキにこにこ赤見っ子～



成長する力を支えていく

新1年生の様子から

校長 大澤 紀子

緑がまぶしい季節になってきました。新1年生が入学し、新学年・新学級での生活が始まって3週間となりました。休み時間には、芝生の上で元気に遊ぶ子供たちの姿が見られます。子供たちの元気な姿は、私たち職員にとって大きな力になっています。

1年生にとって、4月は、学校での様々なことがどれも初めての体験で緊張の連続だったと思います。1年生を見ていると、1日1日いろいろなことを吸収し少しずつ身に付けていっている様子がよく分かります。2週目からは給食も始まり、準備や片づけも最初は恐る恐る手を出している子もいましたが、2度3度とやっていくうちに食器を持つ手もしっかりしてきました。牛乳パックの片付けも最初は手こずっていましたが、できるようになった子が、どうやったらよいか戸惑っている子に教えてあげる姿もありました。最初はうまくできないことも経験することで少しずつできるようになっていく、その積み重ねでしっかりと身に付いていくのだなあ・・・と、当たり前のことですが、1年生の頑張っている姿から感じることができました。子供に未経験のことをやらせることは、大人にとっては、勇気が必要な時もありますが、失敗を恐れず、経験させることで成長できることもたくさんあると思っています。

一方で6年生は、現在、市内球技大会に向けてバスケットボールの練習に取り組んでいます。チームの仲間と協力し、自分の役割を考えたり作戦を立てたりしながら、練習しています。1年生の頃は自分のことで精いっぱいだった6年生も、チームが勝つために自分がどう動いたら良いかを考えるまでに成長しています。

6年間の年月の大きさを感じるとともに、一つ一つの積み重ねを大事に様々な経験をさせ、子供たちにしっかりと力をつけていくことが必要だと感じています。ここ数年、感染症対策で、行事等が今まで通りに実施できないことが多くなっています。どう工夫したら子供たちに必要な経験をさせられるか、しっかり考えて教育活動を進めていきたいと考えています。

さて、明日から連休が始まりますが、今年のGWも新型コロナウイルス感染症の予防を考えながら過ごすこととなります。ご家庭でも工夫をしながら、様々な体験ができる有意義な休暇になるようお願いいたします。

新しい学年・学級での生活に慣れてきた子も多いと思いますが、新しい環境での疲れも出やすい時期です。教員の方でも注意深く子供たちの様子を見ていきますが、気になることがあったら、早めに担任へご相談ください。子供たちが元気に登校できるよう職員全員で支援していきます。

